

社会福祉法人健康会 役員等報酬の支給基準

(目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人健康会(以下「この法人」という。)の定款第8条及び第22条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 報酬等とは、社会福祉法第45条の34第1項第3号に定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称の如何を問わない。
- (3) 費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費(交通費、宿泊費)等であって、報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 この法人の役員及び評議員は、無報酬とする。

- 2 ただし理事長については、月額26万円の常勤役員報酬を支払うものとする。

(費用の支給)

第4条 この法人は、役員及び評議員がその職務の遂行にあたって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては、前もって支払うことができるものとする。

- 2 役員及び評議員には、出張に要する旅費(国通費、宿泊費)を、職員の出張旅費基準「旅費規程」に準じて出張費として支給することができる。

(費用の支給日)

第5条 役員及び評議員の費用等は、必要の都度、支払うものとする。

(費用等の支給方法)

第6条 費用等は、通貨をもって本人に支給または支払うものとする。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができるものとする。

(公表)

第7条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、評議員会の決議によっておこなう。

附則

この規程は、2018年年3月28日から施行する。

この規程は、2020年3月16日から施行する。